みんなで取り組む
千葉の教育

県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
電話　043-223-4015

Vol.328
３月-１号
令和６年３月発行

心のバリアフリー教育

～ グッドプラクティス顕彰校 決定 ～

県教育委員会では、心のバリアフリー教育を推進しており、このたび、心のバリアフリー教育の取り組みにおいて、他の学校にとって参考となり、優れた成果があったと認められる学校を「心のバリアフリー教育グッドプラクティス顕彰校」として、以下のとおり決定しました。多くの応募をいただきありがとうございました。

県Ｗｅｂページ（https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kokoro-barrier-free/reiwa5-good.html）でも紹介していますので、各学校における心のバリアフリー教育の取り組みの参考にしてください。

顕彰名	学校名
最優秀賞	四街道市立山梨小学校
優 秀 賞	船橋市立行田西小学校
	白井市立白井第二小学校
	芝山町立芝山小学校
	君津市立周南中学校
	千葉県立東金商業高等学校
奨 励 賞	流山市立西深井小学校
	館山市立船形小学校
	市川市立第七中学校
	柏市立逆井中学校
	神崎町立神崎中学校
	長柄町立長柄中学校
	千葉県立夷隅特別支援学校

最優秀賞
四街道市立山梨小学校

実践内容（一部抜粋）

①元オリンピック選手による講演とあわせ、近隣小学校の保護者、教員、地域の方々との情報交換の実施
②社会福祉協議会や地域コーディネーター、地域ボランティアとの車いす体験、高齢者疑似体験の実施など
③市内のＡＬＴとの交流や、オンラインによる異文化交流、英語による日本紹介プレゼンテーションの実施
④米づくりに関する方を招いての昔の道具による脱穀体験、そのほか火起こしや昔遊びの体験など
⑤全校児童、保護者、職員による除草作業や草集めなどの環境美化活動など

お問い合わせ先　企画管理部教育政策課
電話０４３－２２３－４１７７

インデックス＆ミニ・トピックス

インデックス（目次）	頁
心のバリアフリー教育 ～グッドプラクティス顕彰校　決定～	1
インデックス＆ミニ・トピックス	2
地元の掲示板　ジモティー×千葉県 「#ちばリユースクール」	3
課題探究型キャリア教育ゼミ成果発表会	4
全国展に出品された科学工夫作品及び 科学論文の審査結果について	5
災害用伝言サービス ～災害時の安否確認方法を確認しよう～	6
県内学校ミニ・ニュース （長生村立高根小学校）	7
イベント情報 （生涯学習課・文化振興課・競技スポーツ振興課）	別冊

各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

～理容師免許を目指して～
千葉聾学校の生徒が校外実習を行いました。

千葉聾学校は「豊かな心、確かな学力、しなやかな体を育み、社会をよりよく生きぬく子供の育成を目指す。」ことを教育目標としています。中でも高等部では、障害の状態及び発達段階や特性に応じた専門教育を行い、人間性豊かな生徒の育成を目指しています。

高等部は普通科のほかに産業技術科や理容科があり、今回理容科の生徒が校外実習を行いました。実習の目的は、理容の技術や接客のマナー等を学び、また、理容所に来られない方々や障害をもつ老人の方々の髪を整えることで、奉仕活動の意義を知ることです。実習に参加した生徒たちは、普段施術している方々でないことに戸惑うこともありましたが、自分たちがサービスを提供する側になることを意識し、さらに技術を磨くために練習を積み重ねたいと思うようになりました。

「高等部の見学会の時に理容科の体験をした」、「もともとヘアアレンジに興味をもっていた」など理容科を志望した理由はさまざまです。

理容科の生徒は高校２年生から、ウイッグを使用して練習していきます。

千葉聾学校はチャイムを光で知らせるなど、聴覚障害者への配慮が行き届いています。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト　：https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html
フォトニュース　：https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html
ご意見・ご提案メール　：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

＜アンケート＞
県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。（←ここをクリック）

地元の掲示板 ジモティー × ちば

ハッシュタグ

「＃ちばリユースクール」

千葉県では株式会社ジモティーと協定を結び、保護者の負担軽減や循環型社会を推進するため、学用品のリユースに取り組んでいます。卒業等により不要となる学用品を、入学や進級を控えた児童生徒のみなさんにできるだけ多く活用していただくため、県教育委員会では、２月１５日から４月１５日をリユース促進期間として、広報活動等に努めてまいります。

１．本協定の趣旨

教育にかかる保護者負担軽減と、循環型社会の実現に向けた環境に配慮した教育活動を目的として、ハッシュタグキャンペーンによる学用品リユースを推進する。

２．実施方法

(1)　学用品を出品したい保護者は、ジモティーが運営する情報サイトに、「＃（ハッシュタグ）ちばリユースクール」をつけて学用品を出品する。

(2)　学用品を入手したい保護者は、同ハッシュタグを検索することで、必要な学用品を容易に見つけることができる。

(3)　株式会社ジモティーは、サイトの管理・運営を通じて、学用品リユースのマッチング機会を提供する。

(4)　県は、この取組に関するチラシを作成し、学校経由で保護者へ配布してＰＲを行う。

３．３月以降の広報予定

ポスティング型フリーペーパーへの掲載

（掲載時期は配付地域によって異なります）

チーバくん

卒業、進学、進級の機会に、「＃ちばリユースクール」で学用品のリユースを。

ジモティー
トップページ

お問い合わせ先：教育振興部
児童生徒安全課
電　　話：043－223－4066

課題探究型キャリア教育ゼミ成果発表会

令和６年２月５日（月）、ホテルポートプラザちばにおいて、１年間「課題探究型キャリア教育ゼミ」で学んできた内容や成果を発表し合い、専門学科等の特色を生かした探究活動の実践を互いに聞き合うことで、参加生徒が将来、社会的・職業的に自立するための基盤となる能力や態度を養うことを目的に、「令和５年度 課題探究型キャリア教育ゼミ成果発表会」を開催しました。

〇拠点校：千葉商業高等学校
連携校：犢橋高等学校
成田西陵高等学校

自分たちの学校周辺地域を対象に、年間５００万トン以上ともいわれている食品ロス問題について調査するとともに、ＳＤＧｓ活動の一環として、千葉県産農作物や食品ロス食材を使用したメニュー開発を行い、地域食堂において商品を提供しました。

〇拠点校：千葉工業高等学校
連携校：千葉南高等学校
生浜高等学校

児童生徒の関心が高い「ロボット」を製作し、地域の小学校・中学校等に赴き、ロボットのプログラミングや操作方法などを児童生徒に体験してもらう出前授業を行いました。

〇拠点校：茂原樟陽高等学校
連携校：長生高等学校
茂原高等学校

千葉県誕生１５０周年を迎えるにあたり、茂原市の３校の高校生が「チーム茂原」として連携し、主体的に茂原市の課題について探究活動を行うとともに、それぞれの学校の特色を生かした新たな商品開発等の可能性を考えました。

東日本電信電話株式会社千葉事業部の皆様を講師にお迎えし、講評をいただきました。

冨塚教育長、杉野教育次長と一緒に記念撮影！！

お問い合わせ先：千葉県教育庁 教育振興部 学習指導課 高等学校指導室
電話　０４３（２２３）４０５８

第６０回全国児童才能開発コンテスト科学部門
第６７回日本学生科学賞
第８２回全日本学生児童発明くふう展
の入賞者が発表されました！！

令和５年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展の特別賞や優秀賞に入賞した論文、工夫作品が上記全国展に出品され、その入賞者が発表されました。全国展でも素晴らしい賞に入賞した作品がたくさんありますので、お知らせいたします。入賞された皆さん、本当におめでとうございます！！

＜第６０回全国児童才能開発コンテスト科学部門＞

中央審査会委員長賞
マメコブシガニの「子孫を残すための知恵」－水の生き物の研究３年目－
千葉市立緑町小学校
５年　中村　蒼太

財団科学賞
切って　たたいて　手作り楽き
千葉市立みつわ台北小学校
３年　大川　瑞月

財団科学賞
クモの巣にきまりはあるの？～クモの巣について調べよう～
千葉市立稲毛第二小学校
４年　吉岡　優真

＜第６７回日本学生科学賞＞

入選２等
護岸河川のイシガイ目貝類
東邦大学付属東邦高等学校
３年　小野　亮太朗
白田　松太朗
松永　怜也

入選３等
アズキゾウムシは高度に産卵基質を選択する
千葉市立千葉高等学校
２年　安部　和輝
荒川　慶太

＜第８２回全日本学生児童発明くふう展＞

奨励賞
頭と体を同時にきたえるバランス迷路
市原市立牧園小学校
６年　中村　充

※写真は令和５年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展で撮影したものです。

入選

蓄光プリンター	千葉市立美浜打瀬小学校	３年	小池　ひなた
ＳＤＧｓ　冷蔵庫	浦安市立北部小学校	５年	佐藤　優成
卓球すぶりカウンター	市川市立市川小学校	５年	髙橋　和花
それ　投げろ！　円盤ちゃん！～飛ばす工作　５　FINAL～	千葉市立草野小学校	６年	久米村　美和
手賀沼大花火	我孫子市立湖北台西小学校	６年	福野　琴美
自転車用自動ブレーキシステム	柏市立豊四季中学校	１年	樋口　航太
ゴーゴーヘルメット　いいね！！	松戸市立常盤平中学校	２年	林　克樹
超簡単！！乾電池マルチスライド電圧チェッカー	野田市立南部中学校	２年	幸松　隼治
夕立ち報知器３号　-画像を利用した夕立ちセンサーの研究-	千葉市立川戸中学校	３年	青山　直樹
どこでもクルクルミスト	白井市立七次台中学校	３年	上林　蓮斗

※作品の内容につきましては各学校に配付している「優秀作品選集」でご覧いただけます。

＜問合わせ先＞千葉県総合教育センターカリキュラム開発部科学技術教育班
(千葉県児童生徒・教職員科学作品展実行委員会事務局)　Tel:043-276-1184

災害用伝言サービス

～災害時の安否確認方法を確認しよう～

平成２３年３月に発生した東日本大震災では、家族などとの安否確認の電話が殺到し、県内でも電話がつながりにくくなりました。こうした災害の発生時でも家族や知人との安否確認や避難先の連絡等を行うことができるのが「災害用伝言サービス」です。災害用伝言サービスは、毎月１日と１５日などに体験利用ができるので、この機会に家族や知人との安否確認方法を確認しておきましょう。

災害用伝言ダイヤル（１７１）

震度６弱以上の地震などの大きな災害が発生したときに、被災地の方が「１７１」の番号をダイヤルすると、自宅の加入電話番号あてに音声による安否情報を録音することができ、電話番号を知っている方であれば、全国から再生できます。

一般電話、公衆電話、携帯電話、スマートフォンから利用ができます。

伝言の登録方法

① 「１７１」にダイヤルします。　② 録音するには「１」をダイヤル。

③ 被災地の方が加入電話番号を市外局番から入力し、ガイダンスに従ってメッセージを録音します。

伝言の再生方法

① 「１７１」にダイヤルします。　② 再生するには「２」をダイヤル。

② 安否を確認したい被災地の方の電話番号を市外局番から入力し、ガイダンスに従って再生します。

災害用伝言板

震度６弱以上の地震などの大きな災害が発生したときに、携帯電話などのインターネット接続機能を使い、自身の安否情報を文字で登録することができ、電話番号をもとに携帯電話などから登録された全国の安否情報を確認することができます。

携帯電話、スマートフォンから利用ができます。

伝言の登録方法

① お持ちの携帯電話等のメニューや専用アプリケーションから災害用伝言板を選択。

② 「災害用伝言板」の中の登録を選択。

③ 次の４つの選択肢のうち該当するものに✔チェック。

□無事です。□被害があります。□自宅にいます。□避難所にいます。

④ 任意のコメントを入力（100 文字以内）し登録を押す。

伝言の再生方法

① お持ちの携帯電話等のメニューや専用アプリケーションから災害用伝言板を選択。

② 「災害用伝言板」の中の確認を選択。

③ 安否情報を確認したい人の携帯電話の番号を入れ、検索を押す。

④ 伝言が登録されていると、一覧が表示されるので、確認したい安否情報を選択。

お問い合わせ先
千葉県防災危機管理部
危機管理政策課
電話　０４３－２２３－３４０２

県内学校ミニ・ニュース（長生村立高根小学校）

本校は、明治６年（１８７３年）に開校し、昨年の１２月に創立１５０周年を迎えました。県内唯一の村である長生村において、地域とともに、歴史を積み重ねてきました。

長生村では平成２９年度より施設分離型の園（保）小中一貫教育を進めており今年度で７年目となります。また、令和４年度からは学校運営協議会もスタートし、コミュニティ・スクールとして地域との連携・協働を基盤とした学校運営を行っています。本校の取組をご紹介いたします。

園・小・中の連携

高根こども園、長生村立長生中学校との連携から、子供たちの「段差無き教育」の実現を目指し、園児と児童、児童と生徒が交流を深めています。

園・小合同イモ掘り

園・小交流会

中学校教諭の乗り入れ授業(音楽科)

小・中座談会（オンライン）

防災教育

村内では長生中学校の「防災部」が有名ですが、村内の各小学校では「防災クラブ」がつくられ、防災について体験を通して学んでいます。また、防災士を招いて、高学年対象の防災教室を行いました。津波の被害が想定されうる地域であることを意識し、自助・共助の考えを持てるようになりました。

水のう作成体験（防災クラブ）

防災教室（５・６年生）

福祉教育

今年度から３年間、県による福祉教育推進校の研究指定を受けました。長生村が抱える課題である「高齢化」に対し、子供たちがどのように関わっていくかをテーマに研究を進めています。今年度は地域のお年寄りとの関わりを中心に活動を進め、「共に生きる力」の育成について学びを深めてきました。

昔遊び交流

独居老人訪問

おわりに

今年度の創立１５０周年を契機として、さらに未来へ目を向け、学校教育目標『夢をもって主体的に学ぶ、心豊かでたくましい児童の育成』の実現を目指し、保護者や地域と共に次代を担う子供たちを育てていきます。

その他にも、学校ＨＰを通して本校の取組を紹介しております。二次元バーコード（ＱＲ）よりご覧ください。

高根小HP

県教委ニュース　イベント情報

県立図書館
青少年自然の家

「ちばりすネット」で、みんなの学びを応援します！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット」を運用しています。

以下の講座やイベント以外にも、たくさんの情報が詰まっています。地域や日時、内容などで**絞り込んで検索**することもできますので、ぜひご活用ください。右記ＱＲコードからアクセスできます。

▼県立中央図書館

［〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1］ 電話 043-222-0116　https://www.library.pref.chiba.lg.jp/

〇定期開催するもの（参加費：無料）

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。

保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける５歳から小学生のお子さんが参加できます。

日　時：毎週土曜日　午後２時から午後２時３０分まで

ホームページのＵＲＬ：

https://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_24.html

◆親子で楽しむえほんの会

３、４歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。

親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日　時：毎月第２・４土曜日　午前１０時３０分から午前１１時まで

※この時間帯以外でも、当日の児童資料室開室時間中に親子の方から希望があれば、可能な限り「いつでも」えほんの会を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

ホームページのＵＲＬ：

https://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_24.html

ちばで体験活動！　～四季折々の感動体験・春～

千葉県内の青少年教育施設では、様々な体験活動プログラムを実施しています。
自然に触れながら、体を動かしたり、おいしいものを作って食べたり、生き物を観察したり、学んだり…体験活動をしてみませんか。今回は春におすすめの活動を紹介します！

○県内青少年教育施設ネットワーク化検討協議会の構成施設
各施設で体験できる活動プログラムを県ＨＰに掲載しています。
右記 QR コードからアクセスできます。

●宿泊設備のある施設

① 習志野市立鹿野山少年自然の家
② 八千代市「ガキ大将の森」キャンプ場
③ 船橋市立一宮少年自然の家
④ 船橋市立青少年キャンプ場　研修棟さざんかの家
⑤ 市川市少年自然の家
⑥ 浦安市青少年交流活動センター（うら・らめ～る）
⑦ 佐倉市立青少年センター
⑧ 佐倉草ぶえの丘
⑨ 旭市海上キャンプ場
⑩ 大山青少年研修センター
⑪ 鴨川市わんぱくハウス
⑫ 南房総市大房岬自然の家
⑬ 木更津市立少年自然の家キャンプ場

●宿泊設備のない施設

⑭ 船橋市青少年会館
⑮ 浦安市青少年館
⑯ 佐倉市ヤングプラザ
⑰ 松戸青少年会館
⑱ 柏市青少年センター
⑲ 白子町青少年センター

この件についての問合せ先
教育振興部生涯学習課
電話 043-223-4168

県立東部図書館の立地する東総地区は、県内でも高齢化率の高い地域で、シニア層の利用が多くあります。当館の高齢者向けサービスの一環として今年度新たに始まった「はつらつ音読教室」について、実績を報告します。

音読は、手軽に挑戦できて口腔機能の改善や認知症予防の効果も期待できるとして、近年注目が高まっています。全国の図書館でも音読を取り入れた活動が広がりを見せており、当館も、詩句や小説をみんなで読む集い「はつらつ音読教室」を開講しました。スローガンは「読みの技術にはこだわりません」「楽しく声を出して心身を健康に！」です。

「はつらつ音読教室」毎回の流れ

1　ウォーミングアップ 10分
　口をなめらかにする体操／
　北原白秋「五十音」／早口言葉／
　肩の力を抜く体操

2　季節の俳句・短歌・漢詩 20分

3　特集・リクエスト 45分
　これまでの特集
　　高村光太郎生誕140周年――「道程」「レモン哀歌」
　　千葉が出てくる小説――小山清「遁走」
　　話題の作品 ――紫式部「源氏物語」
　　季節の行事 ――落語「寿限無」
　参加者のリクエストで読んだ作品
　　宮沢賢治「雨ニモ負ケズ」／中島敦「山月記」／
　　中原中也「サーカス」／芥川龍之介「蜘蛛の糸」

お問い合わせ先
千葉県立東部図書館
読書推進課
☎0479-62-7070

今年度は６月・10 月・１月の３回実施し、どの回も盛り上がりました。参加者アンケートでも、「はじめての参加で、ついていけるか心配しましたが、こんなに楽しいとは」「漢詩は原文ではわからないものが多いが、大きい文字でやさしく解説してありとても参考になった」「３回とも参加したが、次回も出席したい」などの好評の声が集まっています。

本講座は来年度以降も定期的に開催していく予定です。音読を取り入れた活動が生涯学習のひとつとして地域に広がっていくきっかけになればと考えています。ご要望があればこれまでのテキストを配付しますので、お気軽にお問い合わせください。

春のおすすめ

チーバくん

体験の風をおこそう®

体験を通して、子供たちの健やかな成長を！

千葉県内の青少年教育施設では、様々な体験活動プログラムを実施しています。自然に触れながら、体を動かしたり、おいしいものを作って食べたり、生き物を観察したり、学んだり…体験活動をしてみませんか。

千葉の体験活動のＨＰはこちら→

手賀の丘青少年自然の家

●活動名
ウォークラリー
●内容
コマ図を頼りに指定されたコース周りながら課題を解決したり、景色を眺めたりして歩くプログラムです。状況把握、注意力、観察力、協力の精神を養うことが出来ます。新緑が芽吹き気候爽やかな春がおススメです！
●時期
４月～３月、通年
●会場
千葉県立手賀の丘青少年自然の家周辺地域
●対象
小学生（３～６年）～大人向け
●対応人数
５名～120 名（５～10 名×12 グループ）
●所要時間
180 分程
●参加費
無料
●問い合わせ
千葉県立手賀の丘青少年自然の家　電話番号 04-7191-1923
ホームページのＵＲＬ：https://www.tega.jp/

水郷小見川青少年自然の家

●活動名
自然の家ぐるっと探検隊！
●内容
草花が芽吹き、萌え出す春を迎え、青少年自然の家の周辺は変化の時期です。施設内外を回りながら自然さがしをしましょう。大きな川や小さな川、田んぼ、芝生、木立など環境の違いによる生態系の違いを感じましょう。
●時期
通年、３月～６月が最適
●会場
千葉県立水郷小見川青少年自然の家
●対象
どなたでも
●対応人数
３０名
●所要時間
80 分程
●参加費
無料
●問い合わせ
千葉県立水郷小見川青少年自然の家　電話番号 0478－82－1343
ホームページのＵＲＬ：http://suigou-omigawa.com/

君津亀山青少年自然の家

●活動名
森探検ツアー
●内容
きみかめの森に探検に行きます。森の中に棲む生き物の痕跡さがしや自然観察を通して森の自然を感じ学びます。
●時期
通年
●会場
君津亀山青少年自然の家
●対象
幼児～大人向け
●対応人数
１５名～５０名
●所要時間
１時間～２時間
●参加費
無料（スタッフ対応あり）
●問い合わせ
千葉県立君津亀山青少年自然の家　電話番号 0439－39－2628
ホームページのＵＲＬ：http://www.kimikame.net/

君津亀山青少年自然の家

●活動名
フォレストコーミング～森の宝物探し～
●内容
森で落ちている物を拾い集め観察します。様々な発見をすることで森の自然を感じます。また、拾い集めた物を使ってビンゴを楽しみます。
●時期
通年
●会場
君津亀山青少年自然の家
●対象
幼児～大人向け
●対応人数
１５名～２００名
●所要時間
１時間～２時間３０分
●参加費
無料（スタッフ対応あり・なしどちらでも）
●問い合わせ
千葉県立君津亀山青少年自然の家　電話番号 0439－39－2628
ホームページのＵＲＬ：http://www.kimikame.net/

君津亀山青少年自然の家

●活動名
KAP　～kimikame adventure program～
●内容
KAP(Kimikame Adventure Program)は集団･人間関係づくりトレーニングです。冒険的なチャレンジ体験を通して、楽しく学びながら自分のあり方やグループを考えるプログラムです。グループやクラスの信頼を深める大きなきっかけとなります。オリエンテーン合宿などにも最適です。
●時期
通年
●会場
君津亀山青少年自然の家
●対象
小学校４年生～大人向け
●対応人数
６０名程度
●所要時間
３時間～４時間
●参加費
無料（スタッフ対応あり）
●問い合わせ
君津亀山青少年自然の家　電話番号 0439－39－2628
ホームページのＵＲＬ：http://www.kimikame.net/

君津亀山青少年自然の家

●活動名
仲間づくりゲーム
●内容
出会いのゲーム、課題解決ゲームを通して緊張した心と身体をほぐしながら仲良くなるゲームです。対象の年齢や目的に合わせて、効果的な内容をご提案します。オリエンテーン合宿などにも最適です。
●時期
通年
●会場
君津亀山青少年自然の家
●対象
小学生～大人向け
●対応人数
１５名～１００名
●所要時間
１時間～２時間
●参加費
無料（スタッフ対応あり）
●問い合わせ
千葉県立君津亀山青少年自然の家　電話番号 0439－39－2628
ホームページのＵＲＬ：http://www.kimikame.net/

君津亀山青少年自然の家

●活動名
スコアオリエンテーリング
●内容
地図を頼りに、きみかめ周辺にあるポストを探し、グループごとに合計点を競う活動です。活動を通してグループの仲間意識が育まれます。ロングコース、ショートコースがあります。
●時期
通年
●会場
君津亀山青少年自然の家
●対象
小学校～大人向け
●対応人数
１５名～２５０名
●所要時間
ショートコース　１時間３０分、ロングコース　２時間３０分
●参加費
無料（スタッフ対応説明のみ）
●問い合わせ
千葉県立君津亀山青少年自然の家　電話番号 0439－39－2628
ホームページのＵＲＬ：http://www.kimikame.net/

君津亀山青少年自然の家

●活動名
片倉ダム湖畔ハイキング
●内容
当施設を出発し、片倉ダム湖畔のハイキングを楽しみます。星の広場ではダム湖を眺めながら、昼食を食べることもできます。
【コ　ー　ス】
自然の家～片倉ダム管理事務所～宮ノ下ピクニック園地～星の広場
※帰りは同じルートを戻ります。
●会場
君津亀山青少年自然の家・片倉ダム湖畔
●対象
ハイキング初心者向け
●対応人数
特になし
●所要時間
１時間３０分～２時間程度　片道約２ｋｍ
●参加費
無料（スタッフ対応なし）
●問い合わせ
千葉県立君津亀山青少年自然の家　電話番号 0439－39－2628
ホームページのＵＲＬ：http://www.kimikame.net/

君津亀山青少年自然の家

●活動名
亀山ダム湖畔ハイキング
●内容
亀山やすらぎ館を出発し、亀山ダム湖畔のハイキングを楽しみます。月毛地区湖畔公園では、ダム湖を眺めながら昼食を食べることもできます。
【コ　ー　ス】　亀山やすらぎ館～ダム堤頂道路～豊田大橋～押切沢橋～月毛地区湖畔公園～押切沢橋～川俣大橋～亀山やすらぎ館
●時期
通年
●会場
亀山湖
●対象
ハイキング初心者向け
●対応人数
特になし
●所要時間
１時間３０分程度　亀山湖１週約３ｋｍ
●参加費
無料（スタッフ対応なし）
●問い合わせ
千葉県立君津亀山青少年自然の家　電話番号 0439－39－2628
ホームページのＵＲＬ：http://www.kimikame.net/

東金青少年自然の家

●活動名
東青ふれあい体験フェスティバル
●内容
東金青少年自然の家で実施している各種の体験プログラムを中心に、地域の団体、サークルの協力のもとに、様々な体験を楽しめるフェスティバル。
●時期
令和６年３月 17 日　10 時～15 時
●会場
県立東金青少年自然の家
●参加費
無料
●問い合わせ
千葉県立東金青少年自然の家　電話番号 0475-54-1301
ホームページのＵＲＬ：http://www.tougane-youth.jp

鴨川青少年自然の家

●活動名
カッター
●内容
大海原で仲間と呼吸を合わせて櫂をこいで大きなカッターを疾走させることで、協調性や協力性を高めて成就感を得られることができます。
●時期
５月～１０月２０日
●会場
千葉県立鴨川青少年自然の家（鴨川漁港）
●対象
小学６年生以上※日帰り団体も可能（ただし、宿泊団体優先）
●対応人数
１艇２２～２７人（合計４艇）
●所要時間
１００～１４５分（移動含む）
●参加費
１艇につき６，８２０円
●問い合わせ
千葉県立鴨川青少年自然の家　電話番号 04-7093-1666
ホームページのＵＲＬ：https://www.echiba-sports.org/kamo/

旭市海上キャンプ場

●活動名
からだを鍛えるヨガ
●内容
森林に囲まれたキャンプ場の体育館の多目的室で行う、森林浴効果を生かした健康維持のヨガプログラムです。
●時期
令和５年４月～令和６年３月
毎月第１・第３火曜日（全 21 回）
●会場
海上キャンプ場　体育館
●対象
高校～一般
●対応人数
15 名
●所要時間
14:00～15:10（70 分）
●参加費
１回あたり 500 円
●問い合わせ
旭市海上キャンプ場　電話番号 0479-55-5250
ホームページの URL：http://unakami-camp.jp

県教委ニュース　イベント情報

美術館・博物館

▼中央博物館　春の展示
「理科室のタイムマシン　学校標本」

　歴史のある学校の理科室・生物室には今でも古い剥製や標本が並んでいることがあり、これらの調査から、絶滅した生物や当時の生物分布などに関する新たな発見が次々に報告されています。

　本展では、県内 11 校の高校などに保存されている貴重な古い剥製・標本約 100 点を展示し、これらの標本調査から得られた新たな知見や、標本を用いた学校教育の歴史をひもときます。

旧制木更津中学校標本室（明治末期）

会　期　３月９日（土）～5 月 12 日（日）
開　館　午前９時～午後４時３０分（入館は午後４時まで）
入館料　一般 300 円、高校生・大学生 150 円
　　※中学生以下・65 歳以上・障害者手帳等をお持ちの方とその介護者 1 人は無料
休館日　月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）
会場・問い合わせ　県立中央博物館（千葉市中央区青葉町 955-2）
　　電話 043-265-3111　千葉県　中央博物館　検索

スポーツ関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場　[旭市]0479-68-1061
https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約８千㎡の草地の斜面を利用した、１周約１ｋｍの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日　時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）
◆料　金：無料
◆申　込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。
受付期間は、利用日の２ヶ月前の１日から、利用日までで、先着順に申し込めます。
例　５月１０日に使いたい場合　⇒　３月１日～当日まで受付可
※利用日の２ヶ月前の１日が休場日の場合は次の開場日が受付開始日となります。

◆利用内容等について
・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
・順路に沿って走ること（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
・陸上用具の貸出しはできません。

▼東総運動場　[旭市]0479-68-1061
https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は約２千㎡。広場は約８千㎡の計約１万㎡の高麗芝があり、グラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日　時：通年利用可
◆料　金：無料
◆申　込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。
受付期間は、利用日の２ヶ月前の１日から、利用日の３日前まで、先着順に申し込めます。
例　５月１０日に使いたい場合　⇒　３月１日～５月７日まで受付可
※利用日の２ヶ月前の１日が休場日の場合は次の開場日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。
※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。
ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。
スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。
運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません。）
陸上用具の貸出しはできません。
天候、芝生の状況により利用を制限する場合が有ります。

▼千葉県総合スポーツセンター　**[千葉市]043-290-8501**

http://www.cue-net.or.jp/kouen/sportscenter/

はじめてのランニングクリニック

16 歳以上対象の教室です。スポーツセンターの陸上競技場で歩き方～走り方・フォームの確認を行います。４月・５月・６月各月テーマを変えて実施します。

◆日　　時：４月２６日（金曜日）　１０時００分～１２時００分
　　５月３１日（金曜日）　１０時００分～１２時００分
　　６月２８日（金曜日）　１０時００分～１２時００分

◆場　　所：千葉県総合スポーツセンター　陸上競技場

◆参 加 費：１，０００円/各回（スポーツ保険代含む）

◆対　　象：１６歳以上

◆申　　込：３月２２日（金）まで ※締切日必着（申込多数の場合は抽選）

◆申込方法：１）メール（以下必要事項を記入の上、申込み専用アドレス宛に送信）
　　申込みアドレス ccsc-kyousitu@cue-net.or.jp
　　２）往復はがき（以下必要事項を記入）
　　３）窓口（スポーツ科学センター２階 or１階トレーニングルーム）
　　官製ハガキ持参

【必要事項】

住所、氏名、性別、生年月日、年齢、学年、電話番号）を記入し、募集期間内にお申し込みください。